

ペタンクの紹介



ペタンクは、1910年に南フランスの港町で生まれたボールスポーツです。プロヴァンサという助走をつけて投球するゲームが、全員が同じ場所から投球するスタイルに変化、ピエタンケ（両足をそろえる）という言葉からペタンクになったと言われています。フランスでは約500万人がプレーを楽しんでおり、うち50万人がペタンクのライセンスを持ち様々な大会に出場しています。ペタンクは、どこでもほんの少しのスペースがあれば気軽にプレーでき、たった1球の動きで大量得点を得て形勢を逆転できるというエキサイティングなおもしろさがある一方で、ゲーム運びには集中力を必要とし、思った通りの投球が要求されます。ボールコントロールが身につけば、この上ない爽快感が味わえ、小学生から高齢者まで楽しめる、多世代交流にも繋がるスポーツです。

種目にはシングルス・ダブルス・トリプルの対戦方式があり、ここではダブルスの対戦でルールを紹介します。まず、直径7.05cm～8cm、重さ650g～800gの金属性のボールを各自3個ずつ持ちます。

①ジャンケン等で先攻を決めます。②先攻チームの選手が、決めたスタート地点の地面に直径35～50cmのサークルを描き、このサークル内に両足を入れたままの姿勢で、ビュットという直径3cm程の木製の目標球を6～10mの範囲に投げます。③次に、先攻チームの選手がビュットを目標にボールを投げます。ボールは手の甲を上向きにして投げなければなりません。④次に後攻チームがビュットを目標にボールを投げ、以後は、ビュットから遠い位置にボールがあるチームが、相手チームのボールより、ビュットに近くなるまで投げ続けます。ビリヤードのように、相手のボールをはじいて位置を変えてもOKです。⑤1投毎に得点計算し、ビュットに近いチームには、相手チームの最も近いボールよりもビュットに近いボールの数だけ点数が加算されます。⑥11点または13点先取したチームが勝者となります。

一見、おとなしいスポーツのように見えますが、一度プレーすると、その手軽さ・戦略性に、はまること間違いなしのニュースポーツです。用具の貸し出しも行っていますので、みなさんもぜひ一度、体験してみてください。